

2020年10月4日

当社は昨年6月「長野証券SDGs宣言」を行い、SDGs達成の為に活動を行っています。10月4日は「証券投資の日」。長野証券の活動を知っていただく上でも、総務部より活動状況を公表します。詳しい活動内容は、こちらをご覧ください。



### 活動状況

- ① 「環境・経済・社会」に配慮した持続的な企業活動のための取組み
  - ・【地球温暖化対策】夏のエアコン設定温度27度。年間を通じた電気使用量の把握、削減を継続。
  - ・【地球温暖化対策】創業120周年記念品に携帯用タンブラーを選定。マイボトル持参で廃プラスチックごみ排出削減の推進。
- ② ワークライフバランスの実現のための取組み
  - ・【人材育成】若手・中堅社員向け自己啓発ツールとしてe-learning教材を導入。
  - ・【ワークライフバランス】有給休暇を半日単位、時間単位で取得できるよう規則を改正。
  - ・【健康経営】「健康企業宣言」実施。健康づくり通信の配信。
  - ・【新型コロナウイルス対策】新型コロナウイルス感染対策として全店カウンターにパーテーションの設置。社員の検温チェック実施。
- ③ ESG投資、インパクト・インベストメント投資など、証券業界の市場仲介機能を発揮したSDGs貢献の達成、普及のための取組み
  - ・【SDGsの普及・啓発】社内向けレターの発行。SDGs情報資料の定期配信。全社員の名刺にSDGsロゴを印刷。

### 結果

- ① 2030年に向けた指標「電力使用量を2009年度比-20%削減」に対し、現時点で-30%以上と大幅に目標をクリアしています。引き続き、電力使用量削減や廃プラスチック削減に努めます。
- ② ・年間を通じて受講可能なe-learning教材を導入。「学び」「自己成長」が「他者への貢献」につながり、仕事のやりがいを醸成するような支援を行っています。  
・仕事と介護・子育ての両立支援を目標に、休暇取得制度の改正をいたしました。現在は社内広報に努め、どんな人にも働きやすい職場を目指し、体制整備を始めています。

・新型コロナウイルスへの対策としては消毒液設置や検温実施等を行っています。  
また、感染予防だけでなく、日々の健康づくりにも意識を向け、健康企業宣言の実施を開始しました。

- ③ 証券業界は本業である市場仲介機能、つまり SDGs に取組む企業や団体の資金ニーズと投資家ニーズをつなげることで投資家のリスクに応じた経済的リターン期待と SDGs 貢献を達成することができます。

企業団体として行動を加速化するためには、実践と共に社内における SDGs の普及・啓発、専門知識を深めることが重要であると認識しました。

長野証券はこれからも地域社会に貢献し、将来を見据え企業成長を継続していくために、引き続き SDGs 宣言に基づき活動を行ってまいります。